



ゴクローサン

5963 ハート通信



VOL. 127 竹原運輸株式会社

発行日 令和7年9月15日

事務所スタッフからの一言

皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。
心より感謝を申し上げます。

これからは知能での差はなくなる。

スマホ、チャット GPT などの普及により、専門家しか知らなかったことが、
誰でも知ることとなり、知能での差別化は難しくなりました。

記憶力、暗記力はほぼ価値はなくなりつつあります。これからは、
身体性の伴った誰かに対する対応力、役に立つことなどが重要になると感じます。

身体を使って、AI にはできない何かを提供する。そんなことがこれからの私の課題だ
と思っています。頭のいいことはもうそんなに役に立ちません。

一緒にいて楽しいとか、安心する、癒されるとか、そんなことが人を引き付ける魅力にな
るんじゃないでしょうか？

いろんなところに旅をする、いろんな経験をする、
アート、スポーツなど、身体を使って表現することを、
これからは磨いていこうと思います。

竹原和行



安全・業務推進部の発足

今年8月より、会社組織内に安全・業務推進部を新たに発足しました。

部長1名、担当者4名の陣容でスタートします。

会社全体の安全管理・安全教育、業務をスムーズに遂行する為の問題解決を
実行していきます。

又、毎月開催の安全衛生環境委員会の運営、半年毎に行われる全社安全大会の
開催、社内外の修繕美化活動等も担当します。

一人ひとりが気持ちよく仕事ができる職場づくりが大切です。

その為には広く社員と接し、一人ひとりの様々な思い、問題点を聞いて回ることが
重要と思っています。その事柄を社内に反映させていく部署になります。

安全面におきましては、この部署が安全衛生計画を策定し、個人面談や添乗指導、
実地訓練を計画的に実施し、一人ひとりの安全意識の向上を図り、安全第一の
会社づくりを常に目指していこうと思います。

社長 竹原正和



コロナに感染しました。2年前にも9月初旬に感染しましたが2回目の新型コロナウイルス感染もよく似た症状でした。

同じなのは、感染源を特定できないことで、手洗い、うがい等、日常習慣的に身につけているものなのですが、今回と前回(2年前)とも発症前に宿泊付で旅行に出かけていることですかね。旅行先では日頃のルーティンが大きく崩れ、日常とかけ離れた生活を過ごします。

旅行は性に合わないのかな… などと考えているところです。

大きく違ったのは治療費です。抗ウイルス薬は超高級品で驚くほどの金額でした。重症化と後遺症もイヤなので超高級品を内服しました。

2年前とは病院での対応も世間での対応も変化していて、「慣れ」「実績」ってものを身をもって知った次第です。

4年前だったらどうだったでしょう？ 病院での対応、世間の対応、考えるだけで、恐ろしくなってきます。

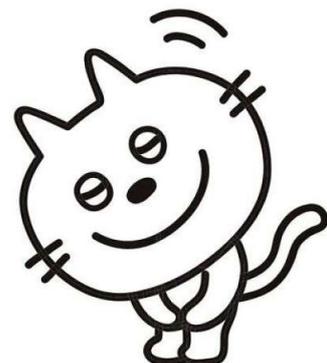
このように、生活にしても、病にしても、仕事においても、私たちには「お手本」がありません。

人類初、史上初には「お手本」がありません。私の周り全てに「お手本」があってもなんの苦勞もないことがわかります。

誰かが歩き始めた第一歩には「お手本」がなく、苦勞の連続です。

先人(他力)のご苦勞に感謝です。

池上 則和



夏の名残を感じる日が続いていておりますが、皆さんお元気でしょうか？

先日、義弟が職場で倒れて緊急で入院、手術となりました。大腸が裂けて腸液などが外に漏れ出し炎症を起こし、腫れあがった腸の周りに膿が溜まってしまったようで、高熱が出ていました。熱が下がるのを待って、手術で患部を切り取りました。腫れあがった腸をつなぐことができず、仮に脇腹に穴を開けて、腫れが治まるのを待って、3ヶ月後にもう一度腸をつなげる手術をするそうです。

少し前からお腹の調子が悪かったらしく、薬を飲んでいても何かいつもと違う痛みだと感じていたようですが、仕事が忙しいこともあって騙し騙し生活をしていたそうです。幸い義弟は一命を取り留めましたが、もう少し遅かったらかなり危なかったそうです。

年齢を重ねていくと、いつ病気に襲われるかわかりません。

私も病院に行くのは好きではないのですが、日頃から普段と違う体調の変化を感じた時は自己判断せずに病院へ行かなくてはならないと痛感いたしました。

大橋 哲夫



9月に入っても30度を超える日が続いており、今だエアコンが欠かせない毎日を過ごしています。健康管理には気を付けていきたいと思います。

ある書物で書かれていたことですが、一頭の象を撫でるという面白い逸話でしたので紹介したいと思います。

昔ある国の王様が、町じゅうの盲人を集め、象がどのような生き物であるかそれぞれ語ってもらうというものでした。象の尻尾をさわった盲人は「象は、細長い縄のようなもの」と答え、足を触った者は「大白のようなもの。柱のようなもの」と答え、耳に触った者は「すべすべして尖ったもの」と答え、鼻に触った者は「柔らかくて丸くて長いもの」と答え、やがて、それぞれ自分が正しいと主張して喧嘩になってしまったという内容です。

象の存在が分かっている立場からすれば滑稽な話ですが、自分の身近なことや、仕事に関することでも、実は同じようなことがあるように思います。自分の意見が正しいと思い込みいろんな立場で考えることが出来ていないことを反省する必要があると感じます。また、先ほどの盲人が多数決で象について決めたとして、はたして正しい答えがでるのかということについても、考えなければならぬと思います。



景山恒司

陽射しが強い暑い日々が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか

先日反対車線側で逆走車を見かけました。私の方が一瞬間違っているのかなと思いましたが大丈夫でした。ここ最近増えている逆走車、停止しない主な理由として、認知能力の低下、ドライバーが逆走していることに気づいていない場合と、判断力の低下、インターチェンジやジャンクション付近で道を間違え、パニックになってUターンを試み、逆走してしまうようです。標識や表示の見落とし、疲労や集中力の欠如、あるいはカーナビの指示を過信することで、逆走防止のための標識や表示などの見落とししてしまうこともあるようです。また本来のルートに戻ろうとして、危険を承知で逆走するようです。外国人観光客による運転、日本の交通ルールや標識に不慣れな

外国人ドライバーも増えています。これからも前を向いて

視野を広げ冷静な気持ちで

逆走しないように安全運転を心がけます。

越 邦治



いつもお世話になりありがとうございます。

今年は猛暑日の日数が記録的に多かったとの報道が目立ちましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、社会人野球をされている方と話す機会があり、会話の中で「お盆を過ぎた辺りでやっと暑さに身体が慣れてきました」とおっしゃっていたのを聞き、暑いのにトレーニングを続けて暑熱順化は最高の状態に到達されていると思っていたので、驚きました。

月に2~3回ほどスーパー銭湯のサウナでロウリュウに耐えて汗を流して暑熱順化と呼んでいた私の対策はまさに焼け石に水。

最近、寒暖差疲労という言葉を目にしました。調べてみると一日の気温差が7℃以上あると起きやすいそうで、自律神経の乱れも原因となるそうです。

年中疲れやすい私は「7℃差は珍しくないし受け入れるしかない」と簡単に済ませてしまいましたが、自律神経の乱れは自分が規則正しい生活を送っていない事が大きな要因というイメージが有り、心当たる記憶が止め処なく脳裏をよぎります。

これから運動に適した季節であり、短い期間のチャンスと捉えて少しでも体を動かしたいと決意しています。



辻川 伸吾

まだ暑い日が続きますね。

前回のハート通信でも書きましたが、地球沸騰化という言葉を目にします。

温暖化が進み、異常気象や深刻な自然災害が増加している危機的状況を指す言葉です。近年は気温の上昇や雨の降り方など、今までと全然違う異常なものになっていると思います。外での作業が多いため、急な天候の変化に体がついていけません。中にはそれで体調を崩された方もいるのではないのでしょうか？このような異常気象が年々ひどくなっていくとなると十年後、二十年後を考えると怖いですね…。

少しでも温暖化が進まないようにするため、小さなことでも一人一人が意識を持つことが大事だなと思います。

谷口 学



今回は、救急車を呼ぶ費用は、有料？無料??について

救急車の要請に関して日本の法律では、無料と決められています。

海外では、救急車の要請が有料となる場合が多く国によって異なります。

有料になるケースもありますので参考にして下さい。

① 医師が同乗したドクターカーが来た場合

② 医師が病気やけがの治療（医療行為）

近年、日本国内の自治体で緊急性がない場合の救急車出動件数が増えており

自治体によっては、一部自己負担を強いられているところもあります。

緊急性がある場合を除き救急車を要請することを

今、一度皆さんも考えてみてください。

南 浩一

海外では有料…救急車要請
(地元メディアなど)

 北京	 ニューヨーク	 ロンドン
約 1000円 (50元)	約 20万円 (1385ドル)	無料
搬送中の医療行為・ 距離に応じて 追加料金	搬送距離に応じて 追加料金	救急がひっ迫 →よく考えてから 要請

三重・松阪市の救急搬送

6月1日から

- 松阪中央総合
- 済生会松阪総合
- 松阪市民

“入院に至らない” 7700円
(保険適用外)

選定療養費
一部の病院で
外来患者の集中防衛

紹介状なしの外来患者から徴収
(一定規模以上の病院)

対象外

-  紹介状
-  必要と判断
-  公費負担医療制度対象



いつもお世話になっております。

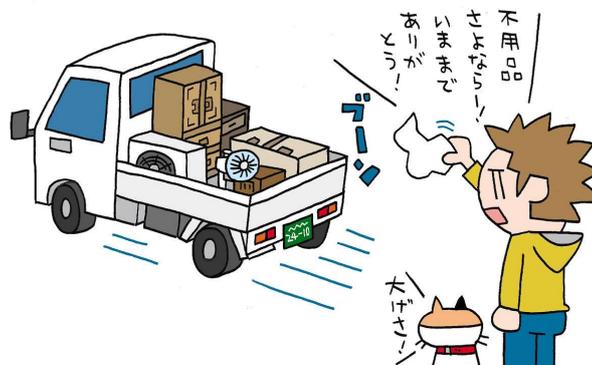
9月になっても毎日暑い日が続いており、毎日の食事にも悩む日々です。

今回我が家では、主人の実家(空き家)を始末することになり、竹原運輸(当社)にお願いし、家一軒分の不用品処分をしました。いつかしなければと思っていたが、家の中は勿論、車庫、床下にまで沢山の物が溢れておりました。

主人と二人で分別作業をしても、余りの多さにすべて出来るのかと不安になるばかりでしたが、何回かに分けて作業、回収してもらい2階の物が無くなった時は感動でした。最後にとんでもない物(決してお宝ではなく)が出てきたりしましたが、従業員の方の懸命な作業ですべて処分し無事完了することが出来ました。

やはり自分の体力のある時に処分していくことが大事だなと感じ、自分の断捨離も加速させたいと思っています。

吉川 佳代



いつもお世話になりありがとうございます。

最近またコロナが流行していますね。私は8月頭にかかってしまい、

お盆も全然楽しめず終わってしまいました…。

よく言われるように喉の違和感から始まり、倦怠感と発熱でしんどかったです。

特に人が多い場所に行ったわけでもなかったのに、どこからもらってきたのか…

普段からさらに感染予防に努めなければなりませんね 🙏

皆様もお気を付けください。

足田翔子

